

EVENT

第26回 東北デンタルショーに参加させていただきました

開催 2018/9/1(土)~9/2(日) 会場 仙台国際センター 参加者 遠藤 隆雄(営業部営業一課 課長)

9月1日(土)、9月2日(日)と2日間にわたり、東北デンタルショーへブース展示をさせていただきました。東北最大のデンタルショーともあり、来場者数は1日目が2000人、2日目が3000人と大盛況でした。本社営業部からは私、遠藤と岩井が参加し、仙台事業所からは、責任者山口と営業部からは佐々木、佐藤が参加しました。ブース内では1日3回、山口によるEASYセントリックアタッチメントのプレゼンをさせていただきました。反響も多く、これからの医院様の助けになるのではと感じました。簡単に説明しますと4点が均等に合うところを簡便な器具を用いて咬合採得出来るアタッチメントの事です。ご興味のある先生、いらっしゃいましたらお問い合わせください。資料をお届け致します。それと、展示物ではモノリシック(単一素材)ジルコニアを多く手にとって見ていただけたと思います。特に5レイヤーは、5層のグラデーションが施されており、前歯にも使用してみたいとの声が多く寄せられ、益々単一素材での適応症例が多くなるのではと予測されました。特にこの2日間は、雨と天候が悪い中で、日々群馬県で営業活動している私にとっては涼しく過ごしやすいデンタルショーでした。足元の悪いなか、これだけの来場者数もあり、会場の雰囲気も良く、会場スタッフの方々にも感謝しております。また、来年も参加できたらと思います。



1・2/EASYセントリックアタッチメントは、ロー堤に取り付けることにより、面ではなく4点接触で従来の手法よりも簡単、かつ正確に咬合採得を行います。 3/左側:仙台事業所責任者 山口 栄二、中央:弊社代表 宗村 裕之、右側:仙台事業所営業 佐々木 新一。 4/弊社展示スペースの様子。

NEWS

山形営業所を新たに設立致しました

この度、弊社では新たに山形営業所を設立致しましたのでここにご案内致します。先に設立しました仙台事業所において、業務の急な拡充が見られ、遠方の山形からもご依頼を頂いておりましたことから、技工物の安定供給を目指すべく今回の設立へと至りました。既に営業員が山形県内の歯科医院様に向けてフットワーク軽く東奔西走しております。まだまだご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、東北の皆様にも少しでもお役に立てればと社内一丸となり精一杯努力して参りますので、どうぞ今後共々ご愛顧の程お願い申し上げます。

営業の杉山が
お伺い致します



山形営業所

山形県上山市朝日台2丁目3-31

☎ 080-2202-5455



Google Map

EVENT

社内研修会 ～会社の仕組み～

📅 2018/7/13(金) 📍 ACL本社

社内研修の一環として、社外より講師を招聘し「会社の仕組み」と題した社内講習会を開催いたしました。従業員の立場として、会社に属するということがどういうことなのか、労基の観点や給与明細の読み方まで、社会人としてまず知っておくべきことでありながら、意外と誰も教えてくれない事柄を中心にご教示いただきました。社会人になってまだ日の浅い新人の方たちには、大変に有意義な研修会になったことと思います。



1



2

1・2/研修会の様子。自身の認識に間違いや齟齬がないか、今一度確認する良い機会にもなりました。

EVENT

陶友会講演会 ～歯科技工は何処へ向かうのか～

📅 2018/8/5(日) 📍 株式会社白鵬 東京研修センター ✍️ 深沢 元樹(陶友会事務局員 総務部総務課)

弊社総務課にて事務局を担当している陶友会の講演会「歯科技工は何処へ向かうのか」が株式会社白鵬の東京研修センター(東京都千代田区)にて開催されました。

毎年夏季に開催されるこの講演会はデンタルアカデミー東京OB及び早稲田トレーニングセンターOBが中心となり組織されたスタディーグループ陶友会によるもので、今回で登壇いただいたのは歯科医師の江崎友大氏(江崎デンタルクリニック院長/東京都世田谷区)、歯科技工士の間中道郎氏(Dent Craft Studio M's Art代表/神奈川県川崎市)の両名です。

今回の講演は、世情を反映しているのか「チーム医療の必要性」という主張を大変色濃く感じられました。

江崎氏は講演の中でも言明された通り、チーム医療を強く意識されている為、歯科技工にも的確な理解を示され、江崎氏と関わりの深い、弊社代表の宗村からの推挙があり、氏のご快諾のもとで今回のご登壇が実現しております。間中氏につきましては、旬の技工士を招聘したい、との陶友会役員の方の希望がありご登壇が実現した格好ですが、こちらもチーム医療を意識し歯科医師との連携を強化する中、本来の精緻な仕事を余すことなく活用することで、絶大な評価をいただく事に繋がっています。

普段、机上で物言わず手先を動かしかつ続けるのみの歯科技工士も多いと思いますが、自身の仕事を更に徹底させ、一步前進を志すのであれば、机上から離れ歯科医師と対話し、必要な意見を交わすことが重要なのだらうと感じました。その様な気概はそれだけで十分に歯科医療の進展につながる可能性を、当講演会を感じさせてくれた様に思います。チーム医療はどちらか一方の秋波で成り立つものではなく、双方から歩み寄り、お互いの肩書を尊重し合うことから始まるのだと、その様なことを意識するだけで最良の治療が実現するのもかも知れません。

ご参加された方々、ご出席企業の方々、そして貴重な時間を割いてご登壇された講師の方々に、陶友会の事務局員として改めて御礼を申し上げます。どうぞ、今後共陶友会の活動についてご指導ご鞭撻の上、ご愛顧いただければ幸いです。また、次年度も皆様に興味を持っていただけるような講演を企画して参りますのでどうぞ、ご興味のある方は弊社までご連絡いただければと思います。



1

1/左から川澄先生、宗村事務局長、江崎先生、石川会長、間中先生、齋藤顧問。2/質疑応答の様子。3/集合写真。



2



3

EVENT

日本国際歯科大会2018

📅 2018/10/5(金)～7日(日) 📍 パシフィコ横浜

先日開催されました国内最大級の歯科大会に弊社の技工士も参加して参りました。著名な歯科技工士が講師としてご登壇されているため、歯科技工はどの様に変遷していくのか、今のトレンド技術などを知る良い機会となりました。事務局発表による今大会の来場者数を確認しましたところ、3日間総勢で50,722名とあり、その中ではドクターが一番多く17,291名、次いで歯科衛生士の11,441名、業者が10,179名、歯科技工士は5,620名と4番目となりました。これは同一人物が複数日にまたがりカウントされているかどうか、海外からの参加者など不透明な部分もありますが、国内において各職種の就業者数に当てはめると、歯科医師につきましては全国のうち実に6人に1人の割合でこの大会に参加されていることとなります。衛生士は10人に1人、技工士も6人に1人の割合です。この数値を見ると、この大会への関心の高さに改めて驚かされると同時に、歯科関係者が実に勤勉に、歯科業界の展望を見極めようと努力されているのだなと、感服する思いです。弊社でも、情報収集と修学のため積極的に国内外の大会に参加して行こうと、気持ちを新たにしました。

デンタルアカデミー東京 インプラントコース修了

📅 2018/9/23(日) 📍 デンタルアカデミー東京

弊社にて運営しております、デンタルアカデミー東京(東京御茶ノ水)にて毎年半年間開催している特別コース「インプラントコース」が9月末に終了しました。多数の受講生で席が埋まり人気を博すこのコースは外部の講師、伊藤彰英氏(株式会社いね社 代表取締役)に教鞭をとっていただいております。受講生にはインプラント技工について深く学んでいただけたことと思います。今回、当コースに参加した弊社技工士の受講についてのコメントを下記に掲載致します。

「半年間、実習や講義を通してインプラントの歴史や難しさ、ジルコニアについて、そしてこれからの歯科技工士はどうすべきなのか、様々なことを教えていただきました。伊藤先生の技工に対する考え方はもちろん、働き方、将来の予測に対してどの様に考えるべきか、今やるべき事は何かなど、今からすぐ取り組めるお話も多く、この半年間とても勉強になりました。改めて感謝申し上げます。半年間ありがとうございました。」

デンタルアカデミー東京では10月より、インプラントEXコースとエビテーゼコースが開講しております。歯科技工士のみならずドクターや一般の方々にもご受講いただけますので、ご興味のある方は弊社までご相談ください。



1/受講生の作品。 2・3/インプラント技工最前線で多数の症例を扱う、伊藤彰英氏によるこのコース。実際の臨床ケースをお持ち頂く事で、講師よりアドバイスを受けられます。

当校は今年度より間口を広げ、歯科技工士のみならず、歯科医師、歯科衛生士の方も対象としており、実際にドクターの方もご受講頂いております。歯の形態を学びたい、技工物についてもっと知りたいなど、ご興味のある方はホームページから資料をご請求ください。



マスターDT
コース



インプラント
コース



インプラントEX
コース



エビテーゼ
コース



チェアサイド
カラーリング
コース



URL <http://dental-academy.tokyo/>

日本歯科技工士会様と日本歯科技工所協会様、そして陶友会のいずれかの会員の方は入学金免除としておりますので、ご検討中の方はご連絡頂ければと思います。

ドイツ学生訪問団の見学受け入れ

📅 2018/10/4(木) 📍 ACL本社

インターンシップ受け入れ等で交流のある足利工業高等学校様からのご依頼により、ドイツ学生訪問団に弊社を見学していただきました。

総務課課長の松田より歯科技工物の製作工程をスライドで解説した後、ラボ内を見学していただいたのですが、ドイツの学生さん、歯科技工の製作工程について非常に興味津々の様子で、熱心にスライドを見て、手持ちのカメラで撮影もし、更には頻繁にご質問もいただきました。その中でもドイツの医療制度による歯科技工物は日本の技工物と比較しても大変高額であることが参加者の発言からわかったのが興味深く感じられました。ラボサイドの視点をご案内すべく準備をしていたのですが、多角的な視点で見学され、様々なことに興味を持たれた様で、私共も大変良い勉強になったと感じております。



1/「日本とドイツは似ている」とも言われていますが、文化や経済、医療においても相違が見られ、大きな隔りがあることが学生さん達の様子や質問から知ることができました。 2/制作工程の解説の様子。 3/CAD/CAMルームでの様子。

歯作 る。を

単純な様で奥深い
この使命のため、
私たちは技術を磨き
人を育みます。

グローバルに作る

最新システムで作る

職人の手で作る

ハワイ支社を設けることにより、海外の最新情報、歯科材料、システムなどをスムーズにご提供する事が可能となっております。そして、海外で活躍している歯科事業者ともネットワークを構築することで海外の歯科事情についても御案内可能です。

審美的にも機能的にも優れた技工物をご提供するためには、歯科技工士達の技術と、それを支える最新技術が必要不可欠です。弊社では最新のCAD/CAMシステムからプレスファーンエス、機能性の高い義歯をご提供するためのシステムを多数導入しております。

各学会の設定を各歯科技工士が取得することにより、ご要望に正確にお応え出来るようにしております。足利セラミックラボラトリーでは、学会認定技工士ならではの技術力に裏打ちされた高精度の技工物をご提供しております。



口腔内スキャン



足利セラミックラボラトリーでは、口腔内スキャンによる模型製作、技工物製作など承っております。また、口腔内スキャナーのデモンストラーションも行っておりますので、導入についてもご相談ください。

3Dプリント



ミリング



デジタルインプラント



CAD/CAM冠



日本口腔
インプラント学会
認定歯科技工士
5名在籍

国際口腔
インプラント学会
認定歯科技工士
6名在籍

日本歯科
技工士会
認定講師
1名在籍

日本歯科
技工学会
認定士
1名在籍

BPS
システム
認定技工士
2名在籍

その他所属学会

日本インプラント臨床研究会
SJCID国際ナショナル
デンタルコンセプト21
日本歯科技工士会 / 日本歯科技工士会
日本顎噛合学会 / 日本歯科審美学会
日本デジタル歯科学会
日本臨床歯科CAD/CAM学会
日本歯科技工所協会
小嶋会 / スタディグループ「あゆみ会」

株式会社 足利セラミックラボラトリー

群馬県太田市東新町672 TEL 0276-20-5670 FAX 0276-20-5671

株式会社 エムエスシー 東京都文京区本郷 2-8-1 寿山堂ビル 5F TEL 03-3811-0241 FAX 03-3811-0240
ACL Hawaii, inc. 1600 Kapiolani Blvd., Suite 1227, Honolulu, Hawaii 96814 U.S.A TEL (808) 947-2128
山形営業所 山形県上山市朝日台2丁目3-31 TEL 080-2202-5455
仙台事業所 宮城県仙台市若林区大和町 5-32-9 ライオンズマンション大和第5-1403 TEL 022-238-5288
デンタルアカデミー東京 東京都文京区本郷 2-8-1 寿山堂ビル 5F TEL 03-3811-0223 FAX 03-3811-0240
歯デンタルマート 栃木県足利市中川町 3771-2 TEL 0284-72-5028

お気軽にご連絡ください

☎ 営業時間: 8:00 ~ 18:00 (日祝を除く)

0276-20-5670

✉ QRコードをお読みみください

info@acl-jp.com

